

事前評価調書

I 事業概要																																																																						
事業名	農業農村整備事業（たん水防除事業）																																																																					
地区名	こまきこまき 小牧小木2期地区																																																																					
事業箇所	こまきしこまきにし 小牧市小木西																																																																					
事業のあらまし	<p>本地区は小牧市の西部に位置し、西側は巾下川、東側は合瀬川に囲まれた水田地帯である。施設は、昭和53年～62年にかけて県営たん水防除事業により小牧小木排水機場が設置され、巾下川に排水している。しかし、流域内開発に伴い流出量が増大するとともに、既設排水機場は設置から30年以上が経過し排水能力の低下がみられ、湛水被害の恐れが高まっている。</p> <p>このため、本事業により排水機場を更新することで地域の湛水被害を防止し、農業経営の安定と地域住民の暮らしの安全確保を図る。</p>																																																																					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>3.3 m³/s の排水機場を整備することで、湛水被害を未然に防止し、農業経営の安定と地域住民の暮らしの安全確保を図る。</p> <p>（基準雨量：277mm/3日、1/20年確率雨量）</p>																																																																					
事業費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業費</th> <th>内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9.9億円</td> <td>■工事費 7.8億円、■用補費 0.4億円、■その他 1.7億円</td> </tr> </tbody> </table>	事業費	内訳	9.9億円	■工事費 7.8億円、■用補費 0.4億円、■その他 1.7億円																																																																	
事業費	内訳																																																																					
9.9億円	■工事費 7.8億円、■用補費 0.4億円、■その他 1.7億円																																																																					
事業期間	<table border="1"> <thead> <tr> <th>採択予定年度</th> <th>平成31年度</th> <th>着工予定年度</th> <th>平成32年度</th> <th>完成予定年度</th> <th>平成37年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	採択予定年度	平成31年度	着工予定年度	平成32年度	完成予定年度	平成37年度																																																															
採択予定年度	平成31年度	着工予定年度	平成32年度	完成予定年度	平成37年度																																																																	
事業内容	排水機場 1箇所 ・小牧小木排水機場（φ900×2台）																																																																					
II 評価																																																																						
①事業の必要性	1) 必要性	地区内の都市化に伴い流出量が増大するとともに、経年変化による排水施設の能力低下により農地や農業用施設のみならず公共施設等に多大な湛水被害を及ぼす恐れがある。 このため、早急に排水機場を更新し、地域の湛水被害を未然に防止する必要がある。																																																																				
	判定	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。</td> <td>B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</td> </tr> </tbody> </table> <p>【理由】</p> <p>降雨時には農業用排水機場による強制排水が必要な地域であり、能力低下した排水機場を早急に更新し、排水能力を向上する必要がある。</p>	A	B	A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。	B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。																																																																
A	B																																																																					
A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。	B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。																																																																					
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H31</th> <th>H32</th> <th>H33</th> <th>H34</th> <th>H35</th> <th>H36</th> <th>H37</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・機場工</td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> </tr> <tr> <td>・建屋工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・機械類工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（億円）</td> <td colspan="5">7.6</td> <td colspan="2">2.3</td> </tr> </tbody> </table>			H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	工種区分	調査・設計	←→							用地補償		←→						工事								・機場工		←→	←→			←→	←→	・建屋工				←→	←→			・機械類工					←→	←→			事業費（億円）		7.6					2.3	
			H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37																																																													
工種区分	調査・設計	←→																																																																				
	用地補償		←→																																																																			
	工事																																																																					
	・機場工		←→	←→			←→	←→																																																														
	・建屋工				←→	←→																																																																
・機械類工					←→	←→																																																																
事業費（億円）		7.6					2.3																																																															
2) 地元の合意形成	地元からの申請事業であり、事前に地元関係者への説明などを行っており、概ね合意が得られている。																																																																					
判定	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A：事業計画の実効性が期待できる。</td> <td>B：事業計画の実効性が期待できない。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	A：事業計画の実効性が期待できる。	B：事業計画の実効性が期待できない。																																																																	
A	B																																																																					
A：事業計画の実効性が期待できる。	B：事業計画の実効性が期待できない。																																																																					

	<p>【理由】 円滑に事業が実施できる環境が整っており、計画の実行性が確保されている。</p>
Ⅲ 対応方針	
事業実施が 妥当である。	<p>事業実施が妥当である。：上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。</p>
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容	
<p>■対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/>対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】 —</p> <p>【主な評価内容】 本事業は想定規模と同等の降雨がなければその効果を検証できないため、事業完了後5年以内に想定規模と同等の降雨が発生した場合にその効果を検証する。</p>	